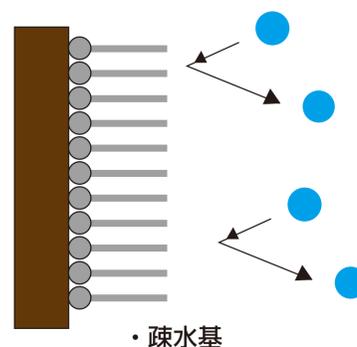


洗浄・後工程プロセス

めっき処理後の表面は非常に活性化な為、酸化や汚染物質の吸着を受けやすい状態であり、後工程の表面処理に悪影響を及ぼすことがあります。
カニゼンプロセスの後処理工程を施すことで、綺麗な金属表面を維持することができます。

※形成された膜は、簡単にアルカリ洗浄または熱処理にて除去することが可能



疎水基を金属と反対側に向けた単分子膜が形成され、表面に吸着する汚れをガードします。

酸性水切り剤K-550の特徴

- 酸性タイプの後処理剤で、短時間の処理で水切り効果に優れている。
- K-550 処理後に K-600 を処理することで、水切り性能アップ。

アルカリ性水切り剤K-600の特徴

- アルカリタイプの後処理剤で、短時間の処理で水切り効果に優れている。
- K-550 を先に処理することで、性能アップ。

中性防錆剤K-553の特徴

新製品

- 中性タイプの後処理剤で、短時間の処理で水切り効果に加え、防錆効果も得られる。
- 長時間処理しても、めっき皮膜が変色しづらい。